

参議院議員 島村 大 レポート

2017年6月号 vol.37

発行元：自民党神奈川県参議院選挙区第三支部

◆島村大 現在の主な役職◆

- 〈参議院〉厚生労働委員会筆頭理事、北朝鮮拉致問題等特別委員会理事、国民生活・経済調査会委員
- 〈自民党〉内閣副部長、安全保障調査会事務局次長、行政改革推進本部幹事、超電導リニア鉄道特別委員会幹事
- 〈その他〉日本・ガーナ友好議連幹事長、国民歯科問題議連事務局次長



会期末に向けて

6月に入り、街中でも紫陽花を見かけるようになりました。雨が降ったりやんだり蒸し暑かったりもしますが、私は案外この季節も好きです。初夏というより本格的な夏の手前、海開きやお祭りを待つ時間といった感じでしょうか。同時に、もう今年の半分が終わってしまうのかと、ちょっと焦ったりもする時期です。

さて、国会はいよいよ会期の終盤を迎えています。多くの法案は衆議院から参議院に送られるので、参議院での審議は往々にして時間との戦いとなります。どの委員会でも一日一日を丁寧に乗り切りながら、政府による法案全てを成立させるべく尽力しています。

今年の通常国会 150 日の会期末（最終日）は6月18日。延長するのかもしれないのか、直前までわかりませんが、残り少ない時間を有意義に使い、国民の皆様に必要な法律を一本でも多く作れるようしっかりと取り組んで参ります。

国会が終わると 東京都議会議員選挙！

6月23日公示→7月2日投開票

参議院自民党では、党勢拡大のために街頭演説会を開催しています。



5月24日 浅草雷門



5月29日 表参道交差点



6月2日 有楽町イトシア前



来年度予算に向けて、6月9日に「骨太の方針」と「成長戦略」が閣議決定されます。

骨太の方針とは、予算の総額や配分といった骨格を示すものです。一方、**成長戦略**とは、予算に関係するしないに関わらず、今まさに必要で、なおかつ経済成長の活性化につながる新しいモノや仕組みづくりが示されています。この二つを合わせて、「何に重点を置き、予算をどう配分するか」が決められます。

成長戦略

未来投資戦略2017

人口減少へ対応するため、暮らしや働く現場に関わる政策に重点が置かれています



5つの分野

- ①健康寿命の延伸（例：かかりつけ医のオンライン診療）
- ②移動革命の実現（例：ドローンでの荷物配送など）
- ③サプライチェーンの次世代化（例：複数企業のデータ連携）
- ④インフラ・まちづくり（例：点検・災害対応ロボット開発）
- ⑤フィンテック（IT+金融）（例：新たな決済サービス創出）

第9回未来投資会議において 以下安倍総理より（H29.5.30.）

「少子高齢化に直面する日本は、失業問題を恐れずに人工知能やIoT、ロボットなどを存分に活用できます。ものづくりが強く、医療介護や工場のデータも豊富です。

このチャンスを生産業の変革だけには終わらせません。日本は、新たな技術をあらゆる産業や日常生活に取り入れ、一人一人のニーズに合わせる形で社会課題を解決するSociety 5.0を世界に先駆けて実現します。

第1に、強みが生きる戦略分野に政策資源を集中投下します。

健康寿命の延伸、移動革命の実現などの**5つの分野**を中心に進めます。

第2に、分野横断的にデータを連携利用するための、データプラットフォームを構築します。

公共データを、民間ニーズの高い分野で徹底的に開放していきます。

第3に、個人に着目した学び直し支援などを中核として、国民のIT力を集中的に強化します。

第4に、参加者や期間を限定した上で、試行錯誤を認める規制のサンドボックス制度を導入します。まずはやってみる、の精神を政策にも取り入れます。

第5に、あらゆる地域、企業、人々、観光資源をつなげ、地域経済を豊かにします。・・・」

人口減少に伴う人手不足が深刻になる中、人工知能(AI)など最先端技術の活用は重要な手立てです。また、AIやビッグデータを起爆剤に「第4次産業革命」を進めるねらいもあります。様々な分野での可能性を探り、実用化に向けて私もしっかりと取り組んで参ります。

◇ 参議院議員 島村 大 事務所 ◇

<https://www.shimamuradai.jp/>

【神奈川県事務所】横浜市保土ヶ谷区帷子町1-40-1-2F

TEL 045-333-1800/FAX 045-333-1820

【国会事務所】千代田区永田町2-1-1

TEL 03-6550-0415/FAX 03-6551-0415

参議院議員会館415号室